

* * * * *

平成29年2月22日

健康通信

第3学年版

名古屋市立滝ノ水中学校

保健室

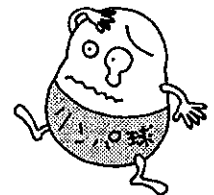
* * * * *

思春期の心と体

2月15日(水)の2・3時間目に「性」について学習をしました。思春期の心と体の特徴や、男女間の性差、性感染症などを中心に、相山女学園大学の中嶋先生からお話をいただきました。性感染症のお話では、水の交換実験も取り入れた内容で、みなさんにとっても分かりやすく学ぶことができたと思います。これからも、自分を守ることもできる行動をして、自分も相手も大切にすることのできる人になっていってくださいね。

☆講演内容

1. 性に関する実態調査結果(アンケート結果)
2. 思春期の心と体の特徴
3. 男女間の性差
4. 男女交際のあり方(ロールプレイング)
5. 性感染症について(水の交換実験) 等



☆保健委員会の生徒によるロールプレイング

<場面1: 性の間違った情報を先輩から...>



<場面2: 気づかぬうちにデートDVに...>

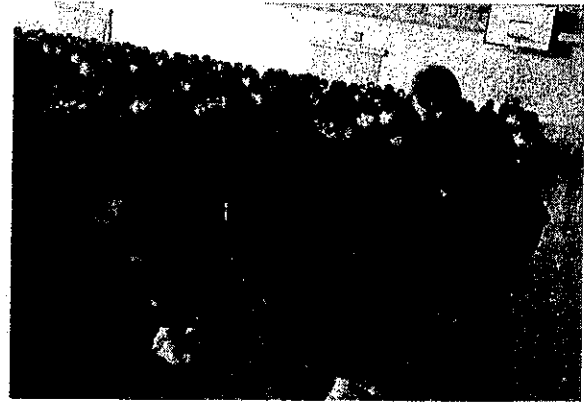
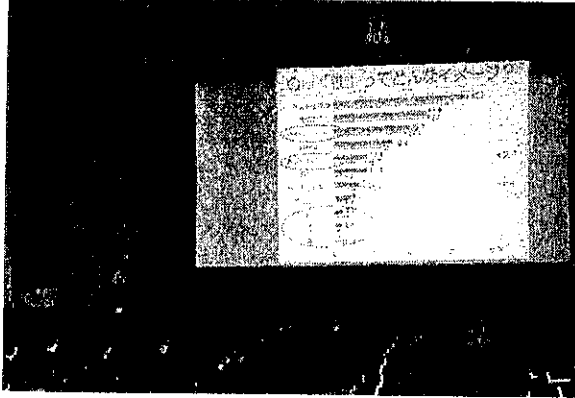


☆性感染症の広がりを表す水の交換実験

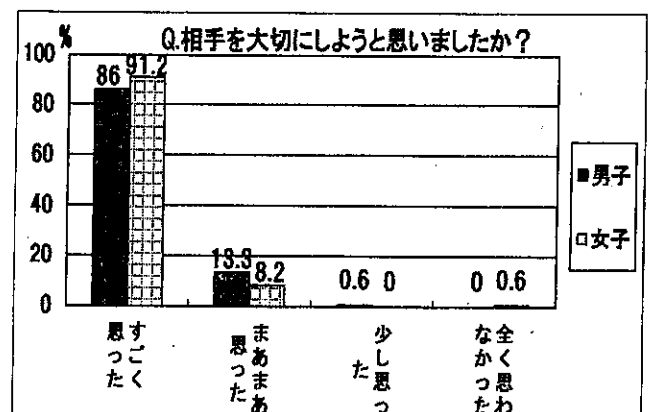
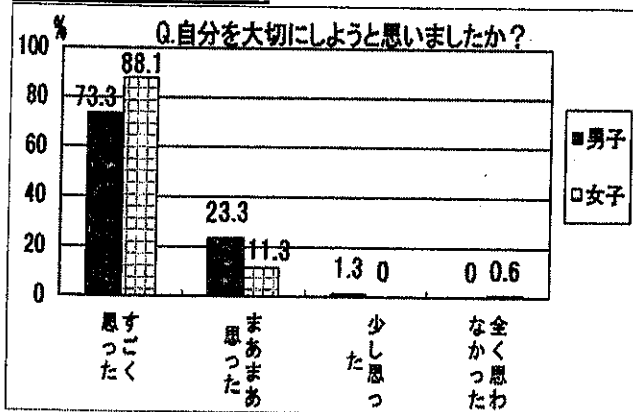
17人の生徒と3人の感染者役(先生たち)で水の交換を3回行い、最後に試薬をコップに入るとピンク色に変化した人と無色のまま変化しなかった人に分かれました。最初20人中3人だった感染者が、たった3回の交換でほとんどの人に感染が拡大してしまったことを、目で見て学ぶことができました。



☆講師：中嶋文子先生



☆アンケート結果



☆感想

<男子>

- ・性感染症にかかっているにもかかわらず、知らずに多くの人にうつしてしまうことがあったと知れてよかった。
- ・自分には関係ないと思わずに考えることが大事だと学んだ。
- ・今までふざけてこういうことで笑っていたけど、今日の授業を聞いて笑ってすむことじゃないことがよく分かった。
- ・命がけで生まれてくるということを知って、自分たちを大切にしようと思った。
- ・「性」を知ることによって自分や大切な人を守ることが出来るので、すごく重要だと思った。
- ・友達から聞いていて知ったつもりでいたが、間違っていた情報もあったので、知識をつけるべき時がきたら正しい知識をつけようと思った。
- ・自分は男子だから出産のつらさなどわからない分、責任のとれる行動をしていこうと思った。
- ・相手の意見を尊重し良い関係を築くためには、互いに対等な立場で何でも言い合えることが大切だと思った。



<女子>

- ・男子と女子では考え方が違うということを知り参考になった。
- ・性感染症は知らないうちにどんどん広がっていくことが分かり、少し怖いと思った。
- ・中嶋先生がおっしゃっていた「命をかけて命を産む」という言葉がすごく心に残っていて、「性」って語ることが恥ずかしいと思っていたけど、実は大切だということを知れてよかった。
- ・話を聞くまでは興味もなくあまり良くない印象が強かったけど、少しずつ大人に近づいていく中で必要になることだと分かり、自分のことも分かっている必要があると思った。
- ・出産の時に母親だけでなく生まれてくる子供も一緒に頑張っているということを知ってよかった。
- ・「デートDV」について身体的暴力だけをさすと思っていたけど、色々な暴力があって驚いた。
- ・「母が自分を待ち望んで産んでくれた」という話を聞いて、そのようなことを考えたことがなかったので、もっと感謝しないといけないと思った。
- ・まだまだ知らない知識とかもたくさんあったので、しっかりと理解して自分の人生と相手の人生を大切にしていきたい。